

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより

第47号

nanae historical
museum collection



ななえ古写真物語

VOL. 47

七重官園水車場

地形を活かして

明治12年頃か

本町

「七重勸業試験場開業式、明治十一年一月七日、第一号 去四日、七重村（函館より四里余）勸業試験場にて、水車開業式を行われました故、弊社よりも探訪者を派し、其概略を拝観させましたが・・・（中略）・・・午前十一時三十分、開業の式が行われ勸業課長権少書記官湯地定基君と、時任権大書記官とが祝詞を朗読せられ、次に両君にて機関士山口義幸、大工棟梁井上喜三郎両氏を其の前へ招かれて、起工より竣工に至るまでの勤労を賞せらる・・・（中略）・・・中々盛なる開業式にて、弊社の探訪者も、ご丁寧なる御取扱を蒙（こうむ）り、且諸君の御教示にて、器械運転の概略を書留めてまいりました。（後略）」

この記事は、北海道最古の新聞といわれる函館新聞創刊号に掲載されたもので、明治11年に七重村で水車場が開業したことを伝えたものです。残念ながら、水車場の建物は明治20年に払い下げられたため、現存していませんが、上の写真が当時の水車場を撮影したものです。

中央左側の白い建物から右側へ向かって線路の橋脚のようなものが伸びている様子が見えるかと思いますが、この水車場は、ななえの地形を上手く利用した施設なのです。

七飯町に在住している方はもちろんの事、一度でも当町を訪問した方は、わかるかと思いますが、七飯町の役場周辺（本町など）は、傾斜地に立地しています。この水車場から伸びている橋脚のようなものは、木樋でその先には溜池が設けられています。要するに標高の高いところに貯めた水を木樋を通して、標高の低いところに建設した水車場まで流れるようにして、最終的に水が落下する勢いを動力に変換して大型の石臼をまわし、小麦粉やそば粉を生産するというシステムだったようです。

この機械を運転する力は8馬力で取扱者2名、1日10時間の稼働で小麦3石、そば8石を製粉したといわれ、特に小麦粉は品質や歩止まり（原料から製粉できる割合）がよく、腐りにくいため、需要が高く、七重村のほか函館や寿都にも販売所が設けられたといえます。また、製粉だけではなくトウモロコシや獣骨を砕いて飼料の生産なども行われていました。

七飯町の地形を活かし、こういった施設を建設した先人たちの知恵と決断に圧倒させられつつ、その後の歴史を積み上げていく重大さを改めて感じる。とりわけ、ソバを食べることに思い出される一枚の紹介でした。

29日

ジュニア探検クラブでは、町民文化祭に参加しました。手焼きせんべいのタネ作りと焼き体験・膳写版・石臼ひき・割り箸鉄砲にペットボトル風車作り...たくさんの昔の道具に触れたり、昔の遊びを体験しました。

せんべい焼きコーナーでは、子ども達が焼いたせんべいを見た担当の人が、「上手く焼けたね、これは100点だ!」「じゃあ、これは?」「もう少し。80点!」「ええ~~!」...なんて楽しいやりとりが聞こえていました。



カッターで割り箸切るの難しい...



焼くよ~~

飛んでけー!

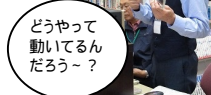


29-30日

町民文化祭が開催されました。今年も当館が第2会場となり、外ではポップコーンと手焼きせんべいが振舞われました。絵本の読み聞かせや紙芝居も行われ、訪れた保育園児達はお話の展開に表情をくるくると変え、楽しんでくれたよう。ペットボトルロケットは大きな音とともに、勢いよく飛んでいく様子が男の子たちに人気でした。

館内の学習サービス室ではレコード鑑賞が行われ、流れる音楽に皆さん目を閉じて聴き入り...こちらは大人の空間といった雰囲気。常設展示室民家前では最近人気の、布草履づくり体験が開かれました。他にも、リンゴの試食、思い出の品々を集めたコーナー、ポンポン蒸気船など様々なコーナーが催され、子どもから大人まで楽しめた文化祭になったのではないのでしょうか。

運営してくださった歴史館友の会と郷土史研究会の皆さん、ありがとうございました。



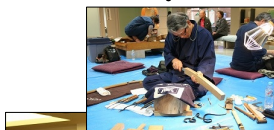
どうやって動いているんだろう?



【学芸員のための日本刀実践講座】が開催されました。

日本刀文化振興協会主催の日本刀講座が、1月18・19日の二日間にわたり、開催されました。昨年に引き続き2回目となる今回は、一般向けの講座も開かれ、たくさんの方にご参加いただきました。

また、両日文化センターギャラリーにて、刀剣研磨や鞘の製作の実演が行われ、滅多に見ることができない貴重な光景に熱心に見入る方や質問する方、撮影する方など大変好評でした。



12月の予定

1	木
2	金
3	土
4	日
5	月
6	火
7	水 夜の博物館
8	木
9	金
10	土
11	日
12	月
13	火
14	水
15	木
16	金
17	土
18	日
19	月
20	火
21	水
22	木
23	金 天皇誕生日
24	土 ジュニア探検クラブ
25	日 ふぁみりーでいみゅーじあむ
26	月
27	火
28	水
29	木
30	金
31	土 年末年始休館日

12月31日~1月5日まで休館いたします。

いってらっしゃい!

今年も、白と杵の貸し出しの季節がやってきました。施設や学校で活躍します!(A)



編集後記 ~tawagoto~

ついに、街にも雪が積もった...。雪は嫌いではないのだが、うかつにも車のタイヤがまだ夏使用のままだったので、ひさしぶりに、おっかなびっくりしながら家路についた。当然、その日の夜は、急いでタイヤの交換を済ませ、いよいよ来るべき冬の到来にそなえた。ついでに、ながらく車につみっぱなしだった虫捕り道具をしまったら、なんとなく寂しさがこみあげた。今年も酷使した道具たちよ暫しの余暇を楽しんでください。(やまだひさし)

Richard

~ピチャリ~

第47号

平成23年11月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp